

## 第241回10月定例教育委員会議事録

### 委員会次第

1. 開会宣言
2. 教育長あいさつ
3. 議事録の承認
4. 審議事項
5. 報告事項
6. その他
7. 閉会宣言

### 開会日時

令和3年10月25日（月）午後4時00分

### 会場

社会福祉センター 会議室

### 出席委員の氏名

教育長	秦 誠 司
委員	岡 本 亮 啓
委員	小 村 修 司
委員	加 藤 隆 志
委員	寺 田 禎

### 出席者の氏名

教育部長	原 みゆき	全議題
教育総務課長	遠 藤 浩 司	全議題
学校教育課長	三 保 貴 資	全議題
給食教育課長	石 原 秀 樹	全議題
教育総務課主幹	足 立 隆 博	全議題

### 1. 開会宣言

午後4時00分 教育長が開会を宣言する。

### 2. 教育長あいさつ

（教育長）

岡本教育委員におかれましては、平成29年11月9日より令和3年11月8日までの4年間、教育委員をお務めいただきまして、本日が任期中最後の定例教育委員会となります。毎回貴重なご意見や温かい激励をいただきまして、本当にありがとうございます。今後もお忙しい日々をお過ごしのことと存じますが、ご自愛いただきまして、引き続き委員会に対してご指導ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。まだ11月の総合教育会議もあります

ので、よろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルス感染症ですが、いわゆる第5波が収まり、本日学校訪問をした布部小学校でも予防対策をとりながら、少しずつ教育活動も色々と再開し始めている、というお話がありました。一方で、たまに米子市周辺等で感染確認があり、保護者が同じ職場で濃厚接触者という事案もあり、まだまだ完全に安心できる状態ではないなということを感じていますので、引き続き学校の方では、感染対策を万全に備えながら教育活動を行っていくという状況です。

10月に入り、中学校の新人大会や小中学校で学習発表会や音楽会などが開催されたり、その準備が進められているところです。広瀬小学校でも合奏の練習が非常に熱心に行われており、気合いが入っているなど感じています。それから10月21日には安来市教育研究会の3年に1度の研究大会が、三中校区で開催されましたが、市内の教員が集まることなく、それぞれの学校で公開授業をする形で行われました。

嬉しい話題としては、9月30日にアルテピアで開催されました島根県中学生英語弁論大会で、広瀬中学校3年生の松岡さんが第1位を獲得し、11月下旬に東京で行われる高円宮杯全日本中学生英語弁論大会に駒を進めました。ビデオ審査になります。また、伯太中学校1年生の梅瀬さんが少年の主張島根県大会で県知事賞、第一席ということで、中四国ブロック予選に進んで上位2名となり、全国大会に出場することになりました。また、島根県小中学校科学作品展では、社日小4年生の児童が県知事賞、第24回島根県学生児童発明工夫展で広瀬小1年生の児童が県知事賞、広瀬小3年生の児童が第二席となる県教育委員会教育長賞を受賞ということで、ここのところ安来市の子どもたちがそういうところでも頑張っているという話題で嬉しく思っています。

ICT活用教育については、「ちょっこし聞いてごしない 市長の部屋」で、安田小学校を中心とした活用教育の番組を放映いただき、各学校にて進度に差はありますが、全体として活用しながら、授業をより良いものにする方向に進められていることを発信していただいているのがこの10月の動きです。

### 3. 議事録の承認 第240回9月定例教育委員会

(承認)

### 4. 審議事項

- 1) 議第17号 安来市立学校管理規則の一部を改正する規則について  
(学校教育課長) 資料1により説明。

共同学校事務室を設置することになり、一部を改正するものです。共同学校事務室については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四十七条の五

に書かれています。通常、学校事務は各校に1人配置されていますが、業務の効率化等を考えた時に、それぞれの学校の事務職員が共同処理するための組織として、共同学校事務室を置くことができるということになっています。学校事務の業務は、この法律において「事務に従事する」というのが従来でしたが、「つかさどる」に表現が変わりました。つまり、事務に関して主体的に業務に従事し、学校経営にも関わっていくという形で、これまでは事務の仕事ばかりだったものが、例えば学校経営に参画して、様々なところで活躍してもらおうという形で、事務職員の職務の表現が少し変わりました。その中の一つの方法として、それぞれの事務職員が共同で事務を行うことによって、より効率的に仕事をする、また様々な備品等を購入する際にもコストダウンが期待される等の様々な利点があり、学校にとってもプラスになり、効率的な業務をすることによって、空いた時間をそれぞれの学校の仕事を補完する形でやってもらうということが、共同学校事務室の主旨です。

以前から検討していましたが、今年のところで年度途中からですが、動き始めようと計画しています。現在、安来二中の空き教室を活用し、市内22校の事務職員が給与や旅費などのグループを作り、月内の数日を安来二中に集まって業務をしていくという形で計画しています。それに伴い、これまでの学校管理規則を改正して、共同学校事務室の設置、その業務内容などを記載する必要があります。

(委員)

二中に事務室を設置して、22校の事務職員が普段はそれぞれの拠点にいるが、集まるということですか。

(学校教育課長)

集まって、共同で業務を行います。旅費や給与の計算などは各校で行っていましたが、それを各グループが集まって、仕事をするようになります。

(委員)

共同学校事務室のイメージ図に事務職員の加配措置ができるとありますが、今回それについて考えておられますか。

(学校教育課長)

年度途中ですので加配はありませんが、要望については今年度中からしていかなければならない。来年度からは、安来二中に加配事務員をつけてもらえるように要望をこれから出そうと考えています。

(委員)

企業間同士で事務の効率化を図って業務提携をしようとした場合、一般的には集約化することによって人員の削減も行われるイメージですが、この場合はそうではなく、効率的に行うために加配する可能性があるということですか。

(学校教育課長)

現在、事務グループ加配というのが安来市には2名ついており、安来一中と

広瀬小学校に2名ずつ事務職員がおります。一中は大規模校ですし、広瀬小学校は山佐小学校に事務職員がおりませんので、それをカバーするために配置されています。今後、極小規模校が多くなってきた場合に、事務職員がいない学校が増えてくる可能性があります。現在2名加配がついていますが、来年度は共同学校事務室長を加えて3名を要望する予定です。一般的に企業では、業務効率化により人員削減という視点になるかと思います。しかし、現在それぞれの学校で時間外勤務が多い状況の中で、事務の方は事務の仕事が精一杯、教職員も教育的な課題がある中でそれに対応しており時間の縮減ができないところですが、共同で事務を行うことによって教職員の業務にも参画してもらう利点があって、学校全体の働き方改革を推進していく方法ではあると思っています。

(委員)

安来市内は広いですが、移動は障害になりませんか。

(学校教育課長)

その部分は出てくると思い、比較的集まりやすい場所として検討、配慮した結果、安来二中に至りました。

(承認)

## 2) 議第18号 安来市いじめ問題対策連絡協議会等の委員委嘱について

(学校教育課長) 資料2により説明。

(教育長)

任期は、協議会は令和2年から令和3年、いじめ問題専門委員会は令和2年から令和4年までですね。

(委員)

会議は令和2年は何回開催されましたか。

(学校教育課長)

昨年度はコロナの影響で、書面会議となりました。

(委員)

2年の任期中に、通常何回開催されますか。総会はありますか。

(学校教育課長)

開催は1回で、総会はありません。

(承認)

## 5. 報告事項

### 1) 報告第18号 スポーツ推進審議会委員の任命について

### 2) 報告第19号 安来市教育政策推進会議について

## 6. その他

- ・学校給食費の単価改正について

☆次回定例会：11月18日（木）

## 7. 閉会宣言

教育長が午後5時00分閉会を宣言し、10月定例委員会の日程を終了した。